

# Nisseki Bridge

## サイバーナイフ 実績報告と今後の展望

前任

後任

### CONTENTS

- 1 放射線治療科 (塚本 信宏)
- 3 小児科 (柴田 映道)
- 4 消化器内科 (鈴木 統裕)
- 5 外科 (戸倉 英之)
- 6 耳鼻咽喉・頭頸部外科 (佐々木 俊一)

- 7 心臓血管外科部門 (古泉 潔)
- 8 異動のご挨拶 (石川 雅之)
- 地域連携課長就任に  
あたり職責宣言 (岩下 佳代子)
- 9 登録医・登録歯科医療機関一覧

- 「異次元の」少子化対策で地域の衰退を食い止める
- 内視鏡治療はお任せください
- 頭皮冷却装置併用による乳癌術前術後化学療法の脱毛抑制効果について
- 耳鼻咽喉・頭頸部外科の話題
- 各疾患によるベストな治療法

### 基本方針

われわれ全職員は基本方針を守ります。

- 1 「人道と博愛」の赤十字精神を心に、患者さま中心の医療を行います。
- 2 急性期病院としての機能と役割を、高い水準で発揮できるよう、日々励みます。
- 3 地域における基幹病院として、地域医療機関との連携を深め、住民の健康増進に努めます。

### 理念

患者の皆さまがかかってよかった  
職員のひとりひとりが勤めてよかった  
と言える病院を創ります。



# サイバーナイフ実績報告と 今後の展望

放射線治療科 サイバーナイフ治療部長 塚本 信宏

日頃より多大なご協力をいただき誠にありがとうございます。サイバーナイフ治療を2023年3月より開始致しましたことをご報告申し上げます。今回はもっとも症例数の多かった前立腺癌についてサイバーナイフ治療の特徴をご紹介したいと思います。

前立腺癌のサイバーナイフ治療を5月末現在で12例に実施いたしました。サイバーナイフでは様々な方向から多数のX線ビームを組み合わせることができ、前立腺にぴったりな線量分布を作ることができます(図1)。さらになんといっても5回の通院で終わることが特徴です。限局性であれば低リスクから高リスクまで実施しています。泌尿器科の先生方と緊密な連携のもと診療を行っています。

まず、泌尿器科の先生に金マーカーと前立腺・直腸間スパーサーを留置していただき、放射線治療科で高精度定位照射を実施しています。前立腺は骨盤内で動かないわけではありません。主に膀胱や直腸内容の影響を受け、骨盤骨に対し7mm程度の変位はよく観察されます。照射中のわずかな時間でも直

腸ガスが移動すると突然、前立腺が移動することが知られています。これまでの38回~40回で行う治療であれば、統計的にランダムな位置誤差と考える問題ありませんでしたが、5回照射では1回の位置誤差が大きな影響を与えることとなります。想定位置との変動は治療成績を下げ、副作用を増やすのでどうしても避ける必要があります。照射位置精度を高める方法は2段階になります。まず、開始直前だけでなく、照射中にも繰り返し照射目標をX線撮影して、金マーカーの位置を測ることで1mm以下の位置変動も見逃さないようにします。そして、座標を照射目標の変動に見合う分だけ変更することになります。従来の治療装置であれば2~3mm動いたとしても、照射目標の動きに合わせることは困難でした。サイバーナイフ以外の照射装置は床にしっかり固定されており、患者の乗った寝台を移動させることでしか調整できませんが、重い寝台を2~3mmの精度で繰り返し合わせることは現実的ではありません。サイバーナイフではロボットアームがわずかな



図1 サイバーナイフのパイオニア

変動にも対応して、1mm以下の精度で照射目標座標を再計算しますので、いつでも目標に合わせる事ができます。目標のずれを測って、照射座標を修正するという2段階の仕組みで高精度放射線治療を実現しています。さらに、当院では前立腺・直腸間のスパーサーを利用することで、出血などの直腸合併症を減らしています。スパーサーは2018年から保険収載され、一般臨床で用いられています。

前任地においてサイバーナイフでの自験例では、低リスクから高リスクを含む限局性前立腺癌の5年生物学的無再発率は、87.3%と良好で、治療を要するグレード3以上の合併症はありませんでした。頻尿、切迫等急性有害事象も軽度な場合が多く、3か月以内に照射前の状態に戻っています。約400例中、数例に血尿を認めましたが、治療を要した症例はなく、直腸出血は1例もありませんでした。

根治照射としての制御率も高く、合併症も軽微で低頻度、治療期間が5日と短いサイバーナイフによる定位放射線治療は、地域医療に貢献できるものと考えています。

今後とも当院の放射線治療をよろしくお願い申し上げます。

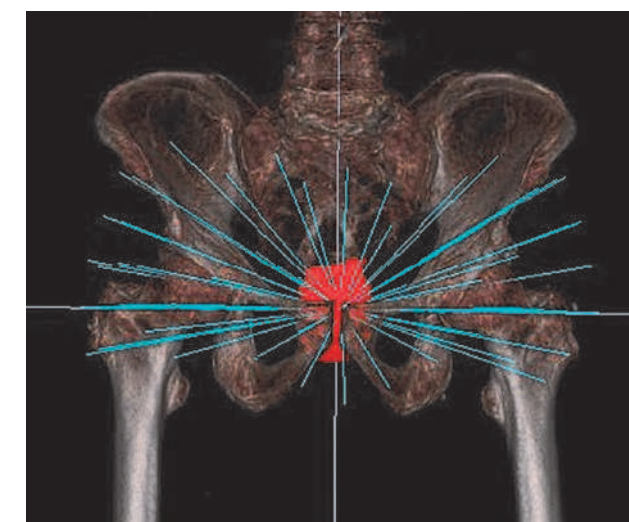


図1 様々な方向から前立腺に集中するX線ビーム



# 就任挨拶



## 「異次元の」少子化対策で地域の衰退を食い止める

第一小児科部長 柴田 映道

両毛地域および周辺地域医療関係者のみなさま、日頃より当院の診療にご理解とご協力を賜り深く感謝申し上げます。

私は、2017年7月に慶應義塾大学病院より当院へ赴任し、本年4月に前任小林靖明医師から引き継いで小児科部長を拝命しました。大学病院では循環器を専門としており、主に先天性心疾患の診療と基礎研究に従事しておりました。様々なギャップに慣れるまで時間を要しましたが、今では地域医療の大切さと魅力を感じながら、こどもたちの健康と未来のため日々診療に取り組んでおります。

少子高齢化社会を迎え、出生率の低下も危惧されているなか、2019年12月に成育基本法が施行され、政府が推し進める「異次元」の少子化対策により、今年4月にはついに子ども家庭庁が発足しました。日本全体の年間出生数が80万人割れとなったことは世の中に衝撃と危機感を与え、広く報道されております。このような状況下で足利市の人口もやはり減少を続けており、今後街が再び発展するには子育て世代が住みやすい街づくりが必須だと考えておりま

す。若い世代が流出してしまうと、高齢化が進む一方で地域は衰退の一途をたどる可能性が懸念されます。当院小児科は地域の医療関係者の皆さまとともに、こどもたちの健康と成長をしっかり支え、地域や街全体が発展できるよう取り組んで参ります。急性期・救急診療はもちろん、慢性疾患や希少疾患にもできるだけ対応すべく専門外来を充実させていきます。こどもたち一人ひとりの病状や生活環境を俯瞰しつつ、最新のエビデンスやガイドラインにも準拠し、患者さんやご家族の不安を少しでも軽減できるよう、わかりやすく丁寧な説明を心掛けて参ります。

また、当院は慶應義塾大学医学部小児科学教室より専攻医が派遣されており、未来を担う優秀な臨床医の育成にも注力しております。開業医の先生方からご紹介いただいた患者さんたちから学ぶことは臨床医として最も重要なことであり、貴重な機会を与えて頂けることに日々感謝しております。専攻医・研修医・医学部学生などの研修・実習も積極的に受け入れておりますので、ご要望のある方はぜひ当院にお問い合わせください。

# 診療科紹介 消化器内科



## 内視鏡治療はお任せください

消化器内科部長 鈴木 統裕

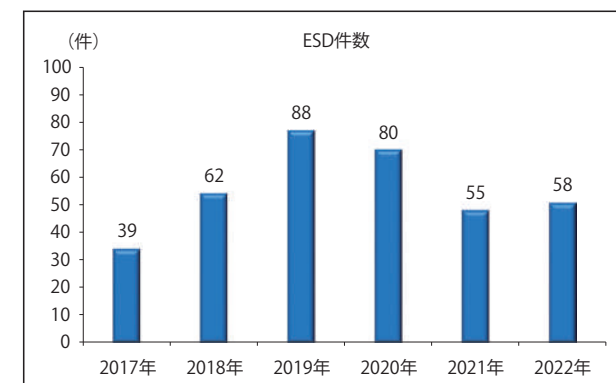
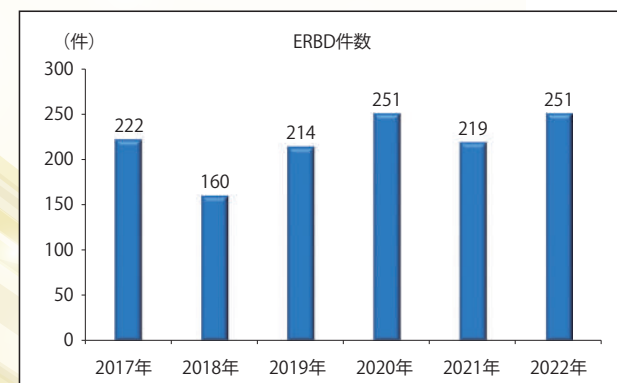
平素より病診連携において多大なご協力を賜り誠にありがとうございます。足利市含めた両毛地区の先生方におかれましては、多くの症例のご紹介を頂き誠にありがとうございます。内科 消化器部長の鈴木 統裕と申します。2019年から当院にて診療を行い、本年で4年目となり、現在までの活動をご報告できればと考えております。2020年から現在の職責に就き大きく変化した点といたしまして、治療内視鏡の普及があると考えられます。2017年より当科にて早期消化管癌に対してESD(内視鏡的粘膜下層剥離術)を導入し、現在までに上部下部併せて約300例の症例の治療を行ってきております。以前までは、治療が困難であった腫瘍に対して、内視鏡による治療が可能となってきており、より多くの患者さんに低侵襲治療を施し、高齢者・超高齢者の方に対しても積極的な治療ができております。

また、地域連携の機能分担として一次的なスクリーニングや、便潜血陽性で無症状の患者さんにつつま

しては、当院以外の内視鏡検査を標榜する地域の先生方にお任せし、当院の役割といたしましては治療に特化した診療を担うことであり、責務であると認識しております。

近医から消化器疾患患者さんをご紹介いただくも、迅速な内視鏡検査の実施に至らず心苦しく感じております。

この数年間で胆膵疾患の増加が認められており、内視鏡的胆道造影術(ERCP)の増加が認められております。胆道系疾患・膵臓疾患に対して、当院ではEUS/EUS-FNAといった診断面における内視鏡や、総胆管結石を含む閉塞性黄疸に対して胆管ドレナージといった治療面における内視鏡も増加しており、今後も当院では安全を重視した内視鏡検査・治療を行ってまいりますので、両毛地区並びに近隣地区の先生方のご支援を賜り、消化器治療に寄与できればと考えております。





## 頭皮冷却装置併用による乳癌術前術後 化学療法の脱毛抑制効果について

乳腺外科部長 戸倉 英之

平素より皆様におかれましては、当科の診療に対して多大なるご支援をいただき、誠にありがとうございます。

今回は、当科（乳腺外科）で導入、運用している頭皮冷却装置併用による乳癌術前術後化学療法の脱毛抑制効果について紹介いたします。

乳癌治療における化学療法で、脱毛は避けられない有害事象の1つです。今までは、治療が終了すれば必ず脱毛し元の髪に戻ると患者には説明してきました。しかし、実臨床の場では、時間が経過したにもかかわらず、完全な状態（頭頂部を中心に）の髪に戻らない（永久脱毛）患者が少なからず存在します。そこで、頭皮冷却装置を併用した化学療法を施行することで、脱毛率を下げるとともに、永久脱毛の患者を一人でも減らすことを目的として、頭皮冷却装置を導入しました。2021年4月～現在に至るまで、60名の乳癌術前、術後化学療法患者で同意が得られ、実施中です。実施件数平均12.6件/月で同意取得率80%でした。脱落率20%で12例が脱落し、合併症・経済的・精神的な理由でした。非脱毛率（50%以下の脱毛）63.6%。永久脱毛は、化学療法終了後1年

経過すれば、1例を除き元の状態に回復しています。外科外来、入院病棟の協力により頭皮冷却装置併用の化学療法は順調に運用され、およそ2/3の患者が半分以下の脱毛でいられることができています。実際、半分以上脱毛した方も、頭皮冷却施行しなかった化学療法患者と比較すると、再発毛の早さに相違が出ています。現在まで大きなトラブルもなく、また、非脱毛率も当初の予想を上回る結果となりました。

これからも、乳腺医療の知識や技術の研鑽に努め、日々の診療に熱意を持って取り組む所存ですので、今後とも御指導、御鞭撻を賜りますよう宜しくお願いいたします。



① 化学療法を受けると、なぜ脱毛してしまうのでしょうか？

- 化学療法は体内の細胞を積極的に破壊する働きがあり、毛母細胞も積極的に破壊されています。
- 多くの化学療法は毛包（毛の根元）を破壊し、毛包の破壊から約2週間後に脱毛します。
- 化学療法が毛包に与えるダメージは頭皮冷却を行うことにより抑制されると考えられています。

② 頭皮冷却をすると、なぜ脱毛を抑制できるのでしょうか？

- 頭皮冷却により化学療法が毛包に与えるダメージを減らすことができます。
- 化学療法の前、治療中、治療後に専用の装置をキャップする短い冷却の時間を下げます。
- これにより毛包の毛母細胞への血流が減少し、脱毛を抑制することができると考えられています。
- 冷却は血流によって遅い場合があります。
- 専用の冷却装置の内側にはクーラントと昇降する冷却液が入っており、約-4℃に冷却したクーラントをキャップに循環させて継続的に毛包の温度を一定に保ちます。

## 耳鼻咽喉・頭頸部外科の話題

耳鼻咽喉・頭頸部外科部長 佐々木 俊一

日頃から耳鼻咽喉・頭頸部外科領域について、多くの患者さんをご紹介頂き誠にありがとうございます。最近の当科の話題についてご報告させていただきます。

近年耳鼻咽喉科頭頸部外科領域はその守備範囲が細分化されつつあります。当科では柔軟に幅広い領域に対応しておりますが、特に①音声外科 ②頭頸部腫瘍 ③小児難聴 の3分野に特に力を注いでいます。

### ①音声外科

声帯ポリープなどに対する喉頭顕微鏡下手術、かつては手術が第一選択であった声帯結節については言語聴覚士とのチーム医療での音声リハビリ併用の保存的治療で手術をしなくても治療に導ける症例が増えています。反回神経麻痺・声帯萎縮などに対しては、外来でのコラーゲン注入を、声帯間隙の大きく誤嚥が生じている症例では入院対応ではありますが甲状軟骨形成術を数多く施行しております。

### ②頭頸部腫瘍

悪性腫瘍では出来得る限り機能温存を目指し、喉頭がんについては、経口的レーザー手術・部分切除術・亜全摘切除術と様々な術式のオプションがあり、従来では長期にわたる化学放射線療法、あるいは喉頭全摘の対象となる症例も、3日から3週間という比較的短い入院期間での治療をしております。特に、頸部外切開を置いての声帯切除術後に仮声帯を用いた声帯再建術は、腫瘍の改善のみならず、非常に良好な音声を獲得されることより大変喜ばれる術式です。喉頭がん以外の悪性腫瘍に対しても、進行症例については形成外科との合同での再建つき拡大手術

も数多く手掛けております。

良性腫瘍では甲状腺腫瘍・耳下腺腫瘍の手術件数は数多く、神経刺激装置を用いることで、今迄より格段に神経への影響が少なく手術が施行されています。

### ③小児難聴

新生児聴覚スクリーニング検査が開始された当初より積極的に学会とも係り、検査後の精密検査施設に認定されており、近隣の群馬県からも数多い新生児のご紹介を頂いております。

### その他

悪性腫瘍に対する分子標的薬・免疫チェックポイント阻害剤、難治性好酸球性副鼻腔炎に対する抗体薬といった従来と異なる治療法も積極的に導入しております。ご存じのように好酸球炎性副鼻腔炎は喘息合併例では重症例も多く存在し、内科の先生方との連携が非常に重要な疾患です。近隣施設の先生方との益々の連携をお願いするところです。

多くの症例をご紹介頂いていることで、このような治療が初めて行われております。今後とも病診連携・病病連携について今迄以上のご高配頂ければ幸いです。何卒よろしくお願い申し上げます。

### 【スタッフご紹介】

森川 淳 耳鼻咽喉・頭頸部外科専門医。大変優しい人柄で手術スキルもバッチリ。  
捨田利 慧 足利生活3年目。足利色に染まりつつある努力家。  
弓田 健斗 今春、慶大から異動。同年代のピカイチの実力を持つ期待のホープ。



# 診療科紹介 心臓血管外科部門



## 各疾患によるベストな治療法

～全ては患者負担軽減のために～

副院長 兼 心臓血管病センター部長 古泉 潔

常日頃、足利赤十字病院の診療にご協力いただき、誠にありがとうございます。当科は、常に循環器内科と密に連携し、心臓血管病センターを立ち上げ、外科的手術に固執することなく、患者にとってベストな治療を提供できるよう日々取り組んでおります。その中で、出来るだけ患者の負担を軽減する手術に積極的に取り組んでいます。

- 1：人工心肺を使用せずに、心臓を止めずに行う オフポンプ冠動脈バイパス術
- 2：美容的な利点もあり、社会復帰が早い 右前胸部小切開で行う低侵襲心臓手術（MICSミックス）（僧帽弁形成術および大動脈弁置換術など）
- 3：大きく胸部や腹部を切らずに、大動脈瘤や大動脈解離を治療できる、ステントグラフト内装術

当院は、栃木県で初めて、ハイブリッド手術室を導入し、年間心臓大血管手術約80例、ステントグラフト内挿術約50例を行っております。その他ペースメーカー埋め込み術、下肢動脈バイパス術、内シャント作成術、下肢静脈瘤手術など心血管系のほぼすべての疾患に対応しております。

### 冠動脈疾患

昨今、患者の高齢化にともない、様々な既往症（糖尿病、脳梗塞、透析など）を合併した重症例が増加しております。そのため

- 1：人工心肺使用心停止下冠動脈バイパス術 (conventional CABG)
- 2：心拍動下冠動脈バイパス術(Off pump CABG)

3：上記二つの方法の中間的な方法である人工心肺使用心拍動下冠動脈バイパス術 (On-pump beating CABG)

三つの方法の中から、患者に合った方法を選択して手術を行っております。特に低左室機能症例 (EF30%以下) に対しては、積極的にOn-pump beating CABGを施行し、良好な成績を収めております。

### 弁膜症疾患

積極的にMICSを取り入れております。胸骨を切らずに、右肋間開胸（皮膚切開約7cm）、内視鏡を併用し、大動脈弁置換術、僧帽弁形成術、心房中隔欠損症修復術等を行っております。

### 大動脈疾患

積極的にステントグラフトによる血管内治療を行っております。当科では、腹部大動脈瘤の90%以上、胸部大動脈瘤の50%以上の症例で、血管内治療を行っております。ハイブリッド手術室の利点を活用し、より精細で、高度で複雑な治療 (fenestrated stent graft(開窓ステントグラフト)を用いた治療など) も、積極的に行っております。開胸手術や開腹手術が困難な高齢者の症例も、ステントグラフトによる治療が可能となり、年々増加傾向にあります。大動脈解離、特にB型解離に対しても、積極的にステント治療を導入し、発症から半年以内に解離腔を閉鎖することで、良好な成績を収めています。

### 静脈疾患

下肢静脈瘤に対する血管内治療を開始します。2023年4月に実施施設に認定されました。下肢静脈瘤でお困りの際は、お気軽にお問合せ下さい。



## 異動のご挨拶

～地域の先生方と「WIN-WIN」の関係構築を目指して取り組んだ地域連携～



石川 雅之

地域の先生方、関係医療機関の多職種の皆様方には、日頃より当院との連携におきまして多大なご協力をいただき誠にありがとうございます。

このたび本年4月1日付けで8年間在籍した地域連携課から会計課に異動となりました石川雅之でございます。

振り返れば2015年4月に地域連携担当参事という役割をいただき、最初に取り組んだことは、早期に地域の先生方からの信頼を得て、「WIN-WIN」の関係構築が図れるよう訪問活動に重点を置き業務を行ってまいりました。連携医療機関の先生方には大変お忙しいところであったかと存じますが、ご対応いただき直接お会いできたことは、大変有意義であったと思っております。

先日、改めて医療機関訪問記録を確認しましたら延べ

1,400超の医療機関に訪問させていただいていたことがわかりました。そのことから少しは当院との橋渡し役ができたのではないかと考えております。おかげさまで持ちましてスムーズな紹介・逆紹介の循環を確立することができました。

私の後任である岩下佳代子課長がこれからの地域連携課を担ってまいりますので、今まで以上のご高配賜りますようお願い申し上げます。

最後になりますが、今後も地域の先生方から当院が「最後の砦」として期待に応えられるように地域連携課スタッフが「一枚岩」となって邁進してまいります。新生地域連携課をよろしく願い申し上げます。8年間本当にお世話になりました。

## 地域連携課長就任にあたり職責宣言

～そしてバトンを受け取りました～



岩下 佳代子

コロナ5類宣言から1か月が経ち、世の中ではマスク生活に終止符が打たれ、経済も回りつつあります。とはいえ、医療業界ではまだまだコロナの脅威に晒されています。民間と公共の壁や、医療と文化の不条理な社会の壁などを越境した着地点を目指して、日進月歩の医療情勢について行かねばなりません。またそんな世情の中、私たちは与えられた役割を全うせねばなりません。

良き日本文化の長幼の序という社会的ルールを尊重しつつ、昨今のZ世代を中心に若者の間で重視する傾向が強い「タイパ」(タイムパフォーマンス)を取り入れて業務を遂行してまいります。

過去のWhyより未来のHowを模索しながら、問題解決に取り組んでまいります。地域病院の先生方と当院医師の架け橋となるよう融和的な関係を築いてまいります。

足利赤十字病院地域連携課を牽引するリーダーに相応しい言動で業務に臨みます。立派なリーダーの器ではございませんので、感じのいいリーダーを目指します。またタイプよく何でもこなす出来るリーダーにはなれませんので、おらかでハートフルなリーダーを目指します。大好きな前任(善人)の石川課長に倣い、ひとつひとつの案件に真摯に取り組み、ひとりひとり丁寧に向き合う対応を心掛けることを宣言し、最後の締めいたします。



# 登録医療機関一覧

## 内科 合計 341 施設

- 足利市：95施設
- あいファミリークリニック足利
- 青木病院
- 青空ひふ科
- 青柳耳鼻咽喉科
- あお山クリニック耳鼻咽喉科
- 浅岡医院
- 朝倉町よしだクリニック
- 浅原眼科クリニック
- 足利腎クリニック
- 足利第一病院
- 足利中央病院
- あしかがの森足利病院
- あしかが皮膚科クリニック
- 足利富士見台病院
- あしかがメンタルクリニック
- あなはらクリニック
- 阿部医院本院
- 天貝皮膚科クリニック
- 井岡眼科医院
- いかるぎ町内科クリニック
- いざわ脳神経内科
- 井戸川クリニック
- 今井病院
- うるしばらクリニック
- 大岡胃腸内科
- 岡田内科・小児科
- 小倉耳鼻咽喉科医院
- 小沢医院
- 小平小児科クリニック
- 小平内科クリニック
- 落合医院
- 尾之内外科
- 小野内科消化器科医院
- 賀川診療所
- 笠原外科胃腸科医院
- 鹿島子どもクリニック
- かしま産婦人科
- 鹿島整形外科
- 鹿島内科
- 柏瀬眼科
- かめいクリニック
- 亀田医院ペインクリニック
- 亀山産婦人科医院
- きねぶちクリニック
- 行徳整形外科クリニック
- くさの小児科
- 子どもクリニックしまむら
- 小林内科
- 小松原ペインクリニック
- こんのクリニック
- さくらクリニック
- 三瓶医院
- 柴田クリニック
- 昌平町子どもクリニック
- 新山クリニック
- 鈴木病院
- すながクリニック
- 整形外科かないクリニック
- 関内科医院
- 田村レディスクリニック
- 筑波医院
- てらうち内科小児科医院
- ときたクリニック
- 栃木産科婦人科医院
- 富田内科医院
- 富谷耳鼻咽喉科医院
- 長崎病院
- なかたクリニック

- なかみがわ内科・小児科クリニック
- 中谷医院
- 中山内科医院
- 西田医院
- はじか外科内科
- 平沢内科医院
- 深井眼科医院
- 福地医院
- ふじさわみみはなのどクリニック
- 伏島医院
- 伏島クリニック
- 堀江皮膚科クリニック
- 本庄記念病院
- 前沢病院
- 増田医院
- みくりや整形外科
- みどり眼科クリニック
- 皆川病院
- みなみ眼科
- 柳田医院
- 山浦内科医院
- 山川ゆい診療所
- ゆはし医院
- 横山皮膚科医院
- 吉田醫院
- 両毛クリニック
- わたなべ整形外科

- 佐野市：57施設
- 相田婦人科内科医院
- 秋山内科医院
- ありさわ眼科クリニック
- 板橋医院
- 大野眼科クリニック
- 岡産婦人科医院
- 岡田子どもクリニック
- 小倉医師会通りクリニック
- おめき内科クリニック
- 加藤クリニックプラザ
- 神永皮膚科医院
- 亀田医院
- くすのき整形外科
- くまいクリニック
- 黒田整形外科医院
- 宏愛会第一病院
- こばやしファミリークリニック
- 齋藤耳鼻咽喉科医院
- 齋藤内科医院
- さかい皮膚科クリニック
- 佐野厚生総合病院
- 佐野市国民健康保険常盤診療所
- 佐野市国民健康保険水室診療所
- 佐野市民病院
- 佐野利根川橋クリニック
- 佐野西村眼科クリニック
- 志賀クリニック
- 清水整形外科クリニック
- 城山公園すずきクリニック
- すがやクリニック
- 鈴木内科クリニック
- 関谷内科胃腸科医院
- 蘇原医院
- 匠レディースクリニック
- 竹石内科クリニック
- 土屋小児科
- 坪水医院
- 富田内科クリニック
- 長島医院
- のしろクリニック
- 馬場医院
- 平野外科醫院
- 藤田整形外科医院
- ほだかクリニック
- ほりごめクリニック
- ますだトータルケアクリニック

- 増田内科医院
- 丸山レディースクリニック
- 緑の屋根診療所
- ヤマト医院
- 柳川小児科医院
- 山中クリニック
- よこづかハートクリニック
- 吉田耳鼻咽喉科クリニック
- 米山内科クリニック
- 両毛病院
- 若林胃腸科医院
- 綿引クリニック

- 太田市：73施設
- あい太田クリニック
- あいファミリークリニック太田
- あおぞら内科リウマチ科クリニック
- 新井診療所
- 荒木医院
- 柳田医院
- 飯塚医院
- 伊藤産婦人科
- イムス太田中央総合病院
- 岩崎医院
- うがじんクリニック
- えはら内科クリニック
- 大川眼科
- 大島胃腸科内科クリニック
- 太田記念病院
- 太田協立診療所
- 太田じんクリニック
- 太田中央眼科
- おおたプレストクリニック
- 後藤クリニック
- 太田糖尿病クリニック
- 太田南クリニック
- 荻野整形外科クリニック
- 鹿山整形外科
- 川田クリニック
- 木崎クリニック
- 喜多村クリニック
- くつなクリニック
- 剣持整形外科
- こいそ整形外科クリニック
- 宏愛会第一病院
- 小島医院
- 小林胃腸科医院
- 小林クリニック
- 坂本胃腸科医院
- 佐藤耳鼻咽喉科医院
- 三枚橋病院
- 耳鼻咽喉科みなみ医院
- 下浜田クリニック
- 秀クリニック
- 正田医院
- 城山病院
- 杉立医院 (ｽｷﾞｽﾀｲ)
- 杉田内科医院
- 関口医院内科
- 宝診療所
- たちばな小児科アレルギー科クリニック
- 東毛敬愛病院
- とうもう整形外科クリニック
- ときざわレディスクリニック
- 登田医院
- 松井内科医院
- 真中医院
- 黛泌尿器科内科医院
- 成田医院
- 野口皮膚科医院
- 八幡クリニック
- 服部・えびすさまクリニック
- 平原内科・消化器科
- 深川クリニック
- ふくだ耳鼻咽喉科クリニック

- 藤井レディースクリニック
- 富士ヶ丘病院
- 星野内科胃腸科医院
- 堀江病院
- 堀越医院
- まえはら耳鼻咽喉科クリニック
- みのわクリニック
- もとじま整形外科・糖尿病内科
- 本島総合病院
- 山口医院
- 山口外科医院
- 山田クリニック
- 和賀クリニック

- 館林市・邑楽郡：58施設
- 阿部医院
- 新井内科クリニック
- 板倉耳鼻咽喉科クリニック
- 伊藤眼科医院
- 宇沢整形外科
- おうら病院
- 岡田整形外科クリニック
- 小曾根整形外科
- かさはら内科医院
- 加藤医院
- 神尾内科医院
- 川島脳神経外科医院
- 川田耳鼻咽喉科医院
- 慶友整形外科病院
- 県西在宅クリニック館林
- 公立館林厚生病院
- ごが内科楡クリニック
- 後藤クリニック
- 小林内科医院
- こやなぎ小児科
- さくま内科胃腸科クリニック
- さくらクリニック
- 佐々木皮膚科クリニック
- 澤田皮膚外科
- しんじょう整形外科クリニック
- 新橋病院
- 鈴木眼科医院
- 高木整形外科
- 高橋クリニック
- たけい小児科・アレルギー科
- 竹越医院
- 多々良診療所
- 館林内科医院
- 館林記念病院
- たなか医院
- 田沼整形外科医院
- 田沼内科医院
- 千代田医院
- つつじメンタルホスピタル
- 寺内医院
- 土井レディスクリニック
- ハートクリニック
- 蜂谷病院
- はまだクリニック
- 福田ペインクリニック
- 富士クリニック・ペインクリニック
- 星野子どもクリニック
- 堀越医院
- ましも内科・胃腸科
- 松井内科医院
- 真中医院
- 黛泌尿器科内科医院
- まりレディスクリニック
- 三浦医院
- 明和セントラル病院
- 最上胃腸科外科
- 森下内科医院
- 横田胃腸科内科

- 桐生市・みどり市：53施設
- アイダ痛みのクリニック
- 雨宮内科医院
- 石川整形外科医院
- 石川内科クリニック
- いずみ内科
- 岩下病院
- 大澤医院
- 大前医院
- おりひめ医院
- 川島眼科医院
- 菊地医院
- 岸病院
- 北川眼科医院
- 北川内科クリニック
- 桐生クリニック
- 桐生厚生総合病院
- 桐生整形外科病院
- くりた医院
- クリニック樹
- 恵愛堂病院
- 小島内科医院
- こんどう整形外科リハビリテーション科医院
- 斎藤医院
- さかいのクリニック
- 坂本内科医院
- さくら耳鼻咽喉科
- 耳鼻咽喉科設楽医院
- 昭和皮膚科医院
- 城田クリニック
- 新宿医院
- 鈴木整形外科クリニック
- 須永医院
- 赤南診療所
- 高木病院
- たかのす診療所
- 東邦病院
- 永田医院
- 日新病院
- はせがわ循環器内科クリニック
- 長谷川整形外科医院
- ひきた小児科クリニック
- 藤井内科医院
- 藤江醫院
- 星野クリニック
- 細井内科医院
- 前川内科医院
- 松井内科医院
- 三丸医院
- 森田クリニック
- 矢部クリニック
- 山口クリニック
- 大和病院
- わたらせリバーサイドクリニック

- 栃木市：3施設
- あまがい内科医院
- 小松原医院
- 橋本腎内科クリニック

- 小山市：2施設
- リハビリテーション翼の舎病院
- リハビリテーション花の舎病院

市町村別・五十音順

## 歯科 合計 183 施設

- 足利市：65施設
- 青木歯科医院
- 麻野歯科医院
- 足利おとな子ども歯科・矯正歯科
- 足利デンタルクリニック
- アシコタウン歯科
- アベ歯科
- 阿部歯科医院
- 阿部歯科クリニック
- 天海歯科診療所
- いもと歯科医院 (中川)
- いもと歯科医院 (八柵)
- 植木歯科医院
- 大川歯科医院
- 岡田歯科クリニック
- 岡林歯科医院
- おかむら小児歯科クリニック
- おざわ歯科医院
- 柏瀬歯科医院
- 春日丘歯科
- 加藤歯科医院
- かなえ歯科クリニック
- 河内歯科
- かわまた歯科医院
- きが歯科医院
- 久保田歯科医院
- 久保田歯科医院
- 小林歯科医院
- 小林歯科クリニック
- コム中島歯科
- 近藤歯科医院
- さくら歯科
- 櫻井歯科医院
- さくらい歯科クリニック
- 歯科あべクリニック
- しのだ歯科医院
- しのだ歯科クリニック
- 鈴木歯科医院
- 関根歯科クリニック
- 添野歯科医院
- 田辺歯科医院
- 長歯科医院
- つるた歯科クリニック
- とき崎歯科医院
- 戸塚歯科医院
- となりや歯科医院
- とば歯科医院
- 内藤歯科医院
- 中島歯科医院
- ながしま歯科・口腔外科クリニック
- ながせ歯科医院
- なかたに歯科
- 西田歯科医院
- 2丁目石井歯科医院
- はぎわら歯科医院
- ほりり小児歯科
- マキオ歯科医院
- 松井歯科医院
- 松島歯科医院
- よまもと歯科医院
- 吉岡歯科医院
- よしたに矯正歯科
- 若田部歯科医院

- 若林歯科医院
- 渡辺歯科クリニック
- わたらせ歯科クリニック

- 佐野市：52施設
- 相田歯科医院
- あきくさ歯科クリニック
- 芥川歯科医院
- 安蘇谷歯科
- アップル歯科クリニック
- 新井歯科医院
- 安藤歯科医院
- 飯塚歯科医院
- 石井歯科医院
- 植木歯科医院
- ウエキ歯科クリニック
- えづら歯科クリニック
- おおしま歯科医院
- おおた歯科・小児・矯正歯科クリニック
- 大畑歯科医院
- 岡村歯科医院
- 落合歯科医院
- かどわき歯科クリニック
- 亀田歯科医院
- かめのご歯科医院
- 公園にれい歯科
- ごとう歯科医院
- こん歯科クリニック
- 齋藤歯科医院
- さくら歯科
- 塩野谷歯科医院
- 島田歯科診療所
- スマイルスマイル歯科
- たかはし歯科医院
- 長島医院歯科
- 長島歯科医院
- 中村歯科医院
- 奈良原歯科
- 楡の木歯科医院
- パール歯科医院
- 橋本歯科医院
- 長谷川歯科医院
- ひかりデンタルクリニック
- ひまわり歯科医院
- 三井歯科医院
- 峯岸歯科医院
- 目黒歯科医院
- やすげ歯科クリニック
- 柳川歯科医院
- 山内歯科クリニック
- 山口歯科クリニック
- 湯本歯科医院
- よこづか歯科
- 横塚歯科医院
- よこづか歯科クリニック
- 米山南歯科診療室

- 太田市：14施設
- あい歯科クリニック
- 飯塚歯科医院
- おおたモール歯科
- 木暮歯科医院
- ゴスペル歯科クリニック
- 須藤歯科クリニック
- 竹部歯科医院
- 田中歯科医院
- 中野歯科医院

- 野村歯科クリニック
- 備前島歯科医院
- ヒデ・デンタルクリニック
- ふじい歯科・小児歯科
- 山鹿歯科医院

- 館林市・邑楽郡：22施設
- 石井歯科医院
- 石山歯科医院
- 岩崎歯科クリニック
- おおいし歯科医院
- 久保田歯科
- 斉藤歯科医院
- 齋藤歯科クリニック
- 武志歯科医院
- 武安歯科医院
- ちよだの森歯科診療所
- 根本歯科・矯正歯科医院
- 野本歯科クリニック
- 浜田歯科医院
- ひだまり歯科医院
- ほりこし歯科クリニック
- かどわき歯科クリニック
- まつもと歯科医院
- みやげ歯科医院
- 森田歯科医院
- 山川歯科クリニック
- 横田歯科クリニック

- 桐生市・みどり市：30施設
- 相生なかじま歯科医院
- 井本歯科医院
- 大塚歯科クリニック
- 加孝歯科クリニック
- 金子歯科医院 (相生)
- かねこ歯科医院 (境野)
- 桐生歯科医院
- 香村デンタルクリニック
- 小林歯科医院
- 小林歯科クリニック
- 古室歯科クリニック
- 小森谷歯科医院
- 斎藤歯科医院
- 坂爪歯科医院
- さくらぎ歯科医院
- 須藤歯科医院 (桐生境野)
- 須藤歯科医院 (桐生東)
- 須永歯科医院
- 高島歯科医院
- 田島歯科
- とある歯科医院
- 鳥羽歯科医院
- 中島歯科医院
- 松本歯科医院
- 三丸歯科クリニック
- 森下歯科クリニック
- 山崎歯科医院
- 百合歯科医院
- わかつき歯科
- わたなべ歯科クリニック

市町村別・五十音順

当院は地域医療支援病院としての機能を果たすため、地域の医療機関と協力・連携して医療を実施しています。連携する医療機関は登録医としてご登録いただいております。現在、足利市95施設、佐野市57施設、太田市73施設、館林市・邑楽郡58施設、桐生市・みどり市53施設、栃木市3施設、小山市2施設の合わせて341施設の医療機関にご登録いただいております。

歯科登録医は183施設にご登録いただいております。登録医療機関数 (医科・歯科合計524施設) (2023年6月1日現在)

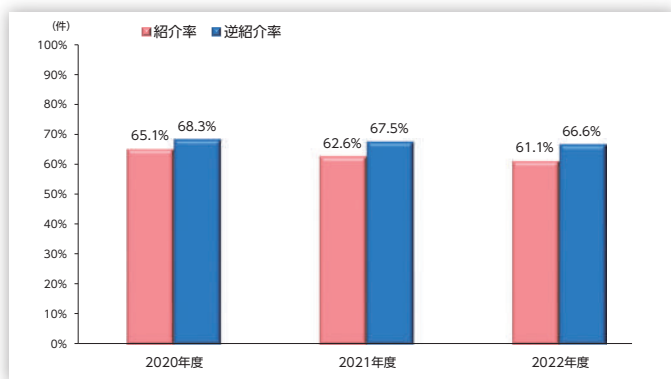


# 2022年度 地域医療従事者研修会 実績表

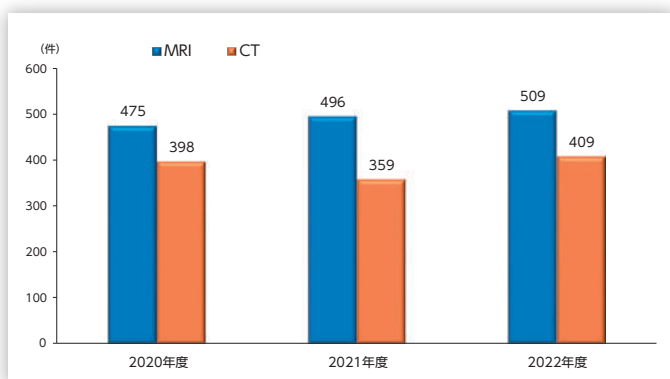


開催回数	開催年月日	研修会名	テーマ	参加人数
1	4/27	佐野市医師会例会 (会場: 佐野市医師会)	➡ 「足利赤十字病院 脳神経外科の取り組み」	28
2	5/19	第9回わたらせ感染対策研究会	➡ 「地域医療のための感染防止対策」	50
3	5/26	第1回感染対策合同カンファレンス	➡ 耐性菌・抗菌薬使用状況他	88
4	7/21	地域連携研修会 (会場: 足利市医師会)	➡ 「足利赤十字病院 脳神経外科の取り組み」	13
5	7/21	第2回感染対策合同カンファレンス	➡ 耐性菌・抗菌薬使用状況他	70
6	8/4	地域連携研修会 ハイブリッド開催	➡ Total GI Management Forum in Ashikaga 「上部消化管疾患の現況」「潰瘍性大腸炎の治療薬と治療目標」	36
7	8/31	地域連携研修会 WEB開催	➡ 足利心臓病勉強会「肺高血圧症」	29
8	9/1	地域連携研修会 ハイブリッド開催	➡ CKD 病診連携を考える会 in 足利「腎疾患病診連携の変遷」	26
9	9/27	佐野市医師会例会 (会場: 佐野市医師会)	➡ 「循環器内科をご紹介いただくにあたり」 「足利赤十字病院の腎疾患に関する病診連携」 「足利赤十字病院のかかり方について」	24
10	9/29	地域連携研修会 WEB開催	➡ 循環器 Web セミナー「循環器領域における出血マネジメント」	18
11	9/30	地域連携研修会 WEB開催	➡ 循環器医による DM/CKD 診療セミナー 「心血管疾患患者における合併症管理 ～CRA マネジメント～」	48
12	10/15	第3回感染対策合同カンファレンス	➡ 新興感染症等発生時の対応研修	137
13	10/20	地域連携研修会 (館林市邑楽郡医師会学術講演会) WEB開催	➡ 「脳神経外科における頭蓋底手術への取り組み」	20
14	11/17	第4回感染対策合同カンファレンス WEB開催	➡ 耐性菌・抗菌薬使用状況他	70
15	3/30	地域連携研修会 WEB開催	➡ 「当院における頭皮冷却装置併用による乳癌術前・術後・化学療法の導入、運用、効果について」	55

## 紹介率・逆紹介率の推移



## 高度医療機器の共同利用件数の推移



## 地域連携課「新体制のご挨拶」

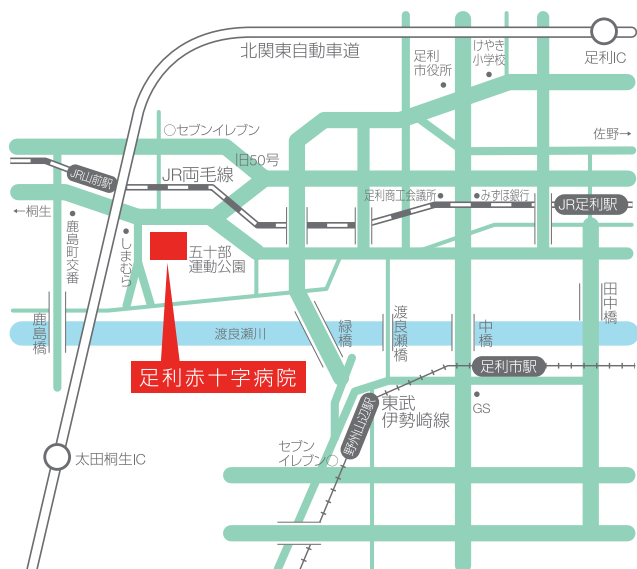
2023年4月1日付新体制の地域連携課をどうぞよろしくお願いいたします。  
地域連携課のミッションとして地域の医療機関と足利赤十字病院の架け橋になり、ビジョンとして患者を想う医療連携を遂行し、バリューとして患者に寄り添い、地域に寄り添い、自院に寄り添い、誰もがハッピーな連携を目指します。

情熱家の岩下パッション、万人に柔軟な栗原クッション、行動力ある永澤アクション、高い調整力をもつ川島コネクション、4人それぞれの良き行動カラーで頑張ります。



地域連携課スタッフ

## 案内図



### 【交通のご案内】

- 東武伊勢崎線「北千住駅」(東武特急りょうもう号)より「足利市駅」まで約1時間  
「足利市駅」下車 タクシーで6分
- JR両毛線「足利駅」下車 タクシーで8分/「山前駅」下車 タクシーで3分
- 北関東自動車道 太田桐生ICより10分/足利ICより20分

2023年6月 足利赤十字病院  
病診・病病連携推進委員会 地域連携課

### 地域連携課

- T E L / 0284-20-1374 (直通)
- F A X / 0284-21-4135
- E-mail / byoushin@ashikaga.jrc.or.jp
- 担 当 / 岩下・栗原・永澤・川島



日本赤十字社 足利赤十字病院  
Japanese Red Cross Society

よ べ ち ゃ う  
〒326-0843 栃木県足利市五十部町284-1  
<https://www.ashikaga.jrc.or.jp>